

報道資料

平成 29 年 11 月 14 日 (火)
奈良県防災統括室 大内
危機対策係 福島

(※これは速報であり、数値等は今後変更することがある。)

平成 29 年台風第 21 号に関する被害の概要について

1 人的被害

重傷 1 名【風にあおられ転倒、膝を骨折 (生駒市男性 67 歳)】

2 住家被害〔別紙 1 参照〕

全壊 4 棟 (五條市生子 (おぶす)、柿の園地崩落により住家 3 棟が全壊、国道 168 号線にも被害)

吉野町檜井、山腹の崩壊により土砂が流出し、住家 1 棟が全壊、国道 169 号線にも被害)

半壊 3 棟 (下市町下市、下市町営住宅田中団地の 3 棟が半壊、現在、家族宅で生活中、今後の対応は町が被災された方に確認をとりながら進める予定)

一部損壊 24 棟 (五條市 7 棟、宇陀市 5 棟、山添村 3 棟、三郷町 3 棟、明日香村 3 棟など)

床上浸水 119 棟 (王寺町 38 棟、三郷町 28 棟、安堵町 15 棟、田原本町 10 棟、広陵町 6 棟、河合町 6 棟など)

床下浸水 387 棟 (王寺町 55 棟、安堵町 47 棟、田原本町 46 棟、河合町 41 棟、天理市 34 棟、三宅町 32 棟など)

3 被害箇所と被害額 (11月13日現在、調査継続中)〔別紙 2 参照〕

被害箇所数 2,002 箇所、被害金額 約 162 億円

うち、主な項目

農林関係 1,194 箇所、約 33 億円

土木関係 714 箇所、約 118 億円

内訳

公共土木 (県管理)	402 箇所、	約 83 億円
公共土木 (市町村管理)	312 箇所、	約 35 億円

4 激甚災害の指定見込みについて (11月10日発表)

〈措置の概要〉

【全国を対象とした本激に指定】

- 農地・農業用施設（水路、農道、ため池等）・林道の災害復旧事業等に係る国庫補助率の嵩上げ（過去5ヶ年間の補助率の平均82%→嵩上げ後95%）
- 農林水産業共同利用施設（農業用倉庫、処理加工施設等）災害復旧事業費の補助の特例（一般災害の補助率の平均20%→特例後最高90%の補助率）
- 小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等（農地等の事業に適用）
県債を発行する事が可能、交付税措置がなされる

5 主な被害

（1）道路・農地・農業施設

- ・五條市生子町、国道168号

被害状況：山腹崩壊、柿園地盛土が崩落及び下流の家屋損壊
家屋、国道168号、選果場、農地等に土砂流入

現 状：国道については、流出した土砂を撤去し、H29.11.2に通行止めを解除（2車線通行を確保）
農地等については、五條市や土地改良区による定期的な見回り及び復旧に向け、関係機関と復旧方法を検討中

（2）道路・林道・作業道・林地

- ・吉野町檜井、国道169号

被害状況：山腹の崩壊により土砂が流出し、国道169号及び付近の民家等に被害

現 状：山側からの湧水対策として大型土のうによる仮設水路を整備し、引き続き土砂撤去作業を実施中
国道の土砂は11月3日から撤去開始

（3）道路

- ・国道309号 下市町広橋

被害状況：山腹崩壊

現 状：小型車のみ通行可の迂回路を大型車が通行できるよう路肩を整備（H29.11.1から大型車も通行可）
倒木、土砂撤去中

- ・県道桜井吉野線 桜井市百市

被害状況：路肩崩壊

現 状：10月27日に通行止め解除（片側交互通行）

(4) 河川

- ・曾我川（橿原市川西町～一町）

被害状況：曾我川の氾濫危険水位を超え、水衝部となる護岸が崩落した

現 状：10月28日に、大型土のうで応急対策（仮護岸）済み

- ・曾我川（橿原市雲梯町）

被害状況：曾我川の氾濫危険水位を超え、水衝部となる護岸が崩落した

現 状：10月28日に、大型土のうで応急対策（仮護岸）済み

- ・曾我川（御所市奉膳）

被害状況：曾我川の避難判断水位を超え、山地等からの土砂流入により土砂が堆積した

現 状：10月28日に、堆積土砂の一部を撤去し、河道断面を確保

(5) 農作物・畜産

- ・田原本町西代

被害状況：イチゴ等野菜施設の浸水によるイチゴ株等の冠水及び一部流出

現 状：定期的な農薬散布を指導し、経過観察中

- ・五條市西吉野町百谷

被害状況：山の斜面の崩壊による柿園の埋没

現 状：農地復旧後の新植など、今後の経営再建に向けた支援策を検討中

(6) 社会福祉施設・教育施設

- ・吉野郡大淀町下淵（吉野学園・大淀養護学校）

被害状況：敷地（県有地）の一部土砂が隣接する大淀町営墓地の一部へ崩落

現 状：応急措置を施し、現在は復旧工事の方法・費用等について検討・調整中

(7) 古都買入地

- ・奈良市白毫寺町（奈良奥山ドライブウェイ内）古都買入傾斜地

被害状況：傾斜地が崩れ、道路へ土砂流出

現 状：緊急対応で土砂の除去完了、傾斜地の法面对策は未定

(8) 教育施設

- ・奈良市法蓮町（奈良高校）

被害状況：校舎北側斜面から土砂が敷地内に崩落し、倉庫、焼却炉が破損

現 状：応急措置を施し、現在は復旧工事の方法・費用等について検討・調整中

(9) 文化財

- ・明日香村島庄（岡寺）
被害状況：本堂、書院、客殿等に土砂が流入（建物への被害はなし）
- ・宇陀市大宇陀春日、大宇陀拾生、宇陀市石清水（史跡宇陀松山城跡）
被害状況：城跡内の複数箇所です砂崩れ
現 状：今後の対応方法を検討中
- ・高取町高取山（史跡高取城跡）
被害状況：登城路周辺の複数箇所において土砂崩れ及び倒木
現 状：今後の対応方法を検討中